



川崎いのちの電話

題字：初代理事長 近藤俊朗

特集

「じいーじいーず」の“給料”は子どもの笑顔



等覚院のつつじ＝川崎市宮前区にある天台宗寺院。画・井田光政

ひとりで悩まずに電話相談
044-733-4343



vol. **108**

2023. 7. 1

CONTENTS

特集 「じいーじいーず」の“給料”は子どもの笑顔
「むかいがわら こども食堂 じいーじいーず」店主 宮田 明さん

ほっとひといき 「出会い」

インフォメーション こころの健康セミナー（10月14日開催）
川崎いのちの電話チャリティーコンサート（11月18日開催）
山形由美&中鉢 聡 名曲コンサート

自死遺族ほっとライン
044-966-9951
第2・4木曜：正午～午後4時

自殺予防いのちの電話（フリーダイヤル）
0120-783-556
毎日 午後4時～夜9時
毎月10日 午前8時～翌朝8時

インターネット相談
<https://www.inochinodenwa.org/> (3回制)
<https://www.inochinodenwa-net.jp/> (1回制)

社会福祉法人 川崎いのちの電話

特集

「じいーじいーず」の“給料”は子どもの笑顔

「むかいがわら こども食堂 じいーじいーず」 店主 宮田 明さん

「むかいがわら こども食堂 じいーじいーず」は、店主の宮田明さんが定年後、毎日休みなく、朝・昼・晩と食事を提供している「こども食堂」です。子どもだけでなく、大人も高齢者も誰でも気軽に行くことが出来る、もう一つの居場所のようなお店です。

川崎のJR向河原駅近くの商店街の一角にある「じいーじいーず」を、2023年1月下旬から2月中旬にかけて4回訪ねた報告です。



「じいーじいーず」店主 宮田 明さんに聞く



生まれは熊本で、5歳の時に川崎に移り、現在は中原区に住んでいます。42年間コックをして、60歳の定年を機に「むかいがわら こども食堂 じいーじいーず」を開店しました。2021年11月のことです。

小さい時から食べることが大好きで、中学生の頃、TV番組の「料理天国」をよく見ていて、その番組を見ながらコックになる夢を抱いていました。高校卒業後「京王プラザホテル」に就職し、半年間ウェイターをした後、フランス料理・イタリア料理・和食・中華などいろいろ調理の経験をしました。その後、青梅のゴルフ場の厨房や居酒屋に変わり、「銀座ライオン」で定年を迎えました。

「こども食堂」を始めたいと思ったのは、子どもの頃の経験やいろいろな思いが積み重なっていったのではないかなと思います。両親は共働きだったので、給食がなかった小学校の土曜日は、お金をもらって「今日は蕎麦がいいかな、それともラーメンかな」と自分で考えてお店選びをしていました。五つ年上の兄は高校に学食があったので、自分一人で食事をしていたので少し寂しい気持ちがありました。今の子どもたちに、そんな寂しい思いをさせたくないなと。「孤食」が話題になっていますが、子どもだけで食事をする時に、さっと来て、気軽に食べて、遊んで帰ることの出来る場所があればもっと楽しめるのではないかなと思っています。

食堂をオープンした頃は、コロナが流行していた時期でした。感染を恐れて子どもたちは引きこもりがちになるので、この時こそ「こども食堂」がより必要だと考え、衛生面に万全を期してオープンに踏み切りました。開業資金は退職金や自己資金を充てましたが、自分のやりたいことが「こども食堂」だったので、資金の回収は考えていませんでした。ただ、去年の夏休み前には給食がないので子どもがたくさん来て、資金繰りに大変苦労をしました。寄付などに頼って何とか切り抜けま

したが、そんな時にもお店を閉めようとは思いませんでした。行き詰まった時も視点を変えてみると、新しい道が開けてくるように思います。後ろを向いたら進めませんし、生きてはいけません。利益が無くても、トントンなら良いかと。

1月3日は、ここで私の家族の食事会をするので休みますが、それ以外の日は毎日やっています。昼にたくさんお客さんが来た日には、夜は閉店しようなと思う時がたまにありますが、子どもたちは「いつでも開いている」と思っているし、「今日はやっていないんだ」とガッカリする子がいると思うと休めないです。どうせ、雑用とかしているのだから開いた方が良いかな。「おいしかった」「また、来るね」と声を掛けられると、疲れていても「また頑張ろう」と思います。とにかく楽しいからやっている。そうでないと続かないです。給料は子どもの笑顔です。



一人でなんでもやっています。ボランティア希望の方が時々声を掛けてくれますが、無給で人を雇ったことがないのと、自分一人で好きなようにしたいのでお願いしていませんし、行政にも頼っていません。たまに、「今日はお客さんがたくさん来て大変そうね」と通りがかった常連さんが、皿洗いなどを手伝ってくれたりする時もあります。予約がたくさん入った時などは、中原区のいくつかの「こども食堂」の人に手伝いを頼みます。日頃、

食材の調達や困った時に、その仲間に相談しています。先日、横浜の「こども食堂」の方が、運営上の悩みについて相談したいと見えました。一人でやっていると言っても、お互いに助け合う日々を過ごしています。

食事はすべて手作りで、食材を見て決め、ソース作りにもこだわっています。若いお母さんがあまり調理しないような、ヒジキ、切り干し大根などを出来るだけメニューに加えます。キウイを大量に安く送ってくれる人、神戸から定期的に水耕トマトを送ってくれる人、横須賀で釣って食べきれないからと、時々持って来てくれる人もいます。いただいたトマトなどはハヤシライス、カレー、トマトソースなどにし、キウイは保存が出来るよ

こども食堂

無料や低額で、子どもに食事を提供する「こども食堂」は、2012年に東京都大田区で始まったとされています。認定NPO法人「全国こども食堂支援センター・むすびえ」の2023年2月の発表によると、全国には少なくとも7363カ所の「こども食堂」が確認されており、近年飛躍的に増加しています。

うにコンポートにしておきます。昼と夜は同じ定食で、1日30食用意しますが、多い時は60食作る時もあり、材料がなくなった時は早く閉めますが、残った食材は翌日に回すなど、無駄のないように使い切っています。

先日、常連の小学校の先生が、クラスの子どもたちに「今日、じいじいずに行こう」と声を掛け、予約なしで生徒11人を連れて来たことがあり、子どもたちの宴会みたいな感じでした。子どもたちにとって、親戚のおじさんの家に行くような気分で、地域の人たちにとっても、「今日、じいじいずに行ってみようかな」と気軽な気分で行くことの出来る、もう一つの居場所として地域に密着したお店にしたいと思っています。

川崎市中原区のいくつかの「こども食堂」

中原区の「こども食堂」は10カ所あります(2022年3月現在)。詳しくは川崎市社会福祉協議会発行の「こどもの居場所活動紹介ガイドブック」に掲載されています。川崎市全域の子どもの居場所が分かり、ネットからもダウンロード出来ます。



「じいじいず」訪問記



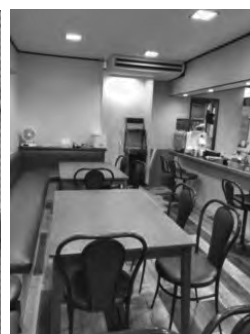
「じいじいず」はこんな所

1回目の訪問は、夜の部の開店時刻の午後4時半にお店に到着。店内は、キッチンに面したカウンターとテーブル席、そして入口近くには広めのキッズスペースがあり、小さい子どもが来てもそこで遊べるので、大人も安心して食事が出来るようになっています。泣いても、大声を出してもOK。誰も気にしません。

店主の宮田さんにいろいろ話を聞きました。朝7時から夜8時まで毎日営業していて、子どもだけでなく大人も気軽に利用できます。朝は7時から9時まで大人300円、中学生まで無料。昼は11時から午後2時まで日替わり定食で大人600円、子ども300円(量が半分だと150円)。夜は4時半から8時まで。昼と同じ定食でお酒も飲め、缶ビール300円、おつまみ1品300円で、ご飯と汁はお代わり無料。食べ盛りの子どもにはとてもお得です。メニューはその日ごと1種で、土日はカレーやスパゲティになります。朝の部はお母さんが寝坊して、朝ご飯が食べられない子もいるだろうと設定しましたが、そのような子は来ないで、大人の常連さんが来てご飯がゆっくり食べられると喜ばれています。

早速、定食を注文。今日のメニューは若鶏の香

草焼きに、サラダ、漬物、カレースープ(素麺入り)、キウイでした。長いことコックをしていたので、本格的なレストランの味で、キウイのコンポートが珍しかった。すべて手作りで漬物もなかなか美味。飲み物なども含めてセルフです。



横須賀で釣った太刀魚がやってきた

2回目は夕方に行きました。車が到着していて、知り合いの人が横須賀で釣った太刀魚を届けてくれていました。時々食べきれないからと釣った魚を差し入れてくれるそうです。宮田さんが、女性のお客さんに「今日はハンバーグだけど、太刀魚もあるけど、どっちがいい」と聞くと、「うーん、悩む。ちょっと考えさせて」、しばらくして「珍しいから太刀魚にする」との返事。続いて家族連れの三人が来店。「今日は、太刀魚でソテーやお刺身が

出来るよ」。即答で「お刺身がいい」「ちょっと炙ってお刺身にするね」「お刺身ってなーに」と子どもの反応。その子どもの声を聞くと、宮田さんはこぼれるような笑顔になりました。

子育ても終わった10年前のこと、奥さんと公園を歩いていて、子どもがいるといつまでも見ているので、奥さんから「あんまり見ないで」と注意されたことがありました。子どもを見ているだけで幸せなのだそうです。

食材によってメニューは自由に変えられるので、今日来た人はラッキーです。工夫されたソースがかかったハンバーグを食べ、とてもおいしかったのですが、「太刀魚の刺身も食べたかったなあ」という思いでお店を後にしました。

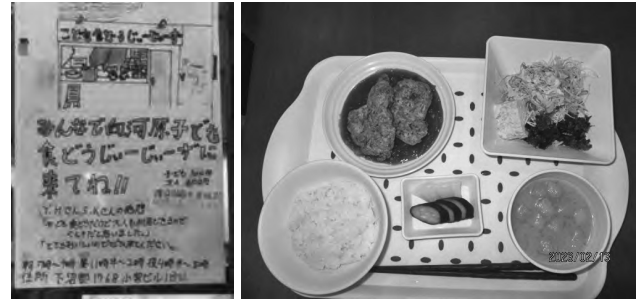
ランチは毎日ここで

3回目はシトシトと雨が降る寒いランチどきに行きました。入口に貼ってある二枚のポスターが目に残りました。一枚目は、「じーじーずに来てね」、常連の小学校の娘さんの絵です。二枚目は、イベント情報「叶結びで作るストラップ」、これは宮田さんのお兄さんが講師として開催したポスターです。イベントをいろいろな所で実施し、じーじーずでも行い、ストラップはクリスマスのオーナメントにもなり、子どもたちに喜ばれたそうです。

会社の同僚の常連さん男女一組が、ランチに来ました。EXILEの松本利夫さんが「向河原の名店は？」というYou Tubeの動画を撮っている場面に、偶然この二人が遭遇して、じーじーずを紹介したそうです。「MATSU ぼっち 地元の名店教えてください」で検索すると、この店の様子が良く分かります。動画の三分の二は「じーじーず」です。この店がなかった時は、あちこちの店を利用し、今はほとんどここで食べています。ネットで検索するとその日のメニューがアップされるので、楽しみにしています。二人とも一人暮らしで、栄養はここで取っているようなもので、今は欠かせないお店だとか。「宮田さんも気さくで話しやすいし、なんと言ってもおいしい。ソースは抜群ですよ」と。



今日のメニューは、若鶏のピカタオリジナルデミグラスソース定食&サラダとほか2品でした。ピカタはイタリア料理で、宮田さんはソースにこだわり、各段とおいしさが増し、日替わりメニューなので毎日来たくなります。



「じーじーず」は第二の我が家

4回目は夕食時に訪問。「こんばんは」と大きな声で、娘さん二人とお父さんが来店。一番上の小学校の娘さんとお母さんの五大家族で、毎日のように来ています。共働きなので夕食はここで済ませますが、今日は一番上の娘さんとお母さんは用事があり、テイクアウトもできるので、二人分のお弁当を作ってもらいました。子どもたちはまるで自分の家のように、気楽にゆったりと過ごし、宮田さんとおしゃべりをしたり、キッズスペース



の白板に思い思いの絵を描いたりしていました。片付けも慣れたもので、洗い場に運び、「おいしかった」の言葉も忘れません。食後は、子どもだけの特権のお菓子を、大きなガラス瓶から好きなものを自由に選んで食べて、一通り遊

んだ後「また来るね」と言い、宮田さんも「待っているよ」と笑顔を返していました。

4日間の訪問を終えて、「こども食堂」の必要性を痛感しました。地域でのつながりや、人間関係が薄れていく昨今、「こども食堂」は今後ますます増えていくと考えられます。このような場所が、自分の家の近くに出来るといいなと思いながら帰路に着きました。

「出会い」



思いがけず、卒業した元相談員の方たちに遭遇することがある。路上で。車内で。改札口で。病院で。実に数年ぶりの再会である。「・・・」「あっ」「えっ」「ああ～」、マスク顔にも関わらず、お互い認識できることに笑みがこぼれる。空いていた「時」が一瞬で埋まる。とっさに名前が出てこないときも言葉を交わしていると、その方の「お名前」が、ふわっと浮かんでくる。不思議だ。何だろう。このご縁。学生時代の友人とも違う。

人との出会いの尊さを教えてくれた先輩たち。家族にも友達にも漏らせないコトを共有し、励まし、支えてくれた貴重な貴重な方たちだ。懐かしさ、温かさ、優しさに包まれていく。

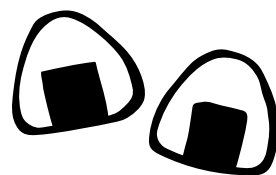
逢えてよかったあ～、この感動の余韻が生きる力になる。人間はひとりでは生きられないのだとつくづく思う。

たったひとりで切り盛りし、食べログにも載

っている「こども食堂じいーじいーず」にお邪魔した。子どもの居場所を大人が陣取るのはいかなものかと遠慮がちに腰かけると、老齡のおひとり様が2名で来店。常連さんらしい。

よし！ビールいただく。そのビールおいしいですよと、じいじいさん。こども食堂に不似合いな鋳物のコップ。優しい泡。おいしい。ちっちゃな磁器によそられたお味噌汁。おいしい。うわあ、コーヒーがある。インスタントじゃない。100円。安い。「100円以上でいいですよ～」、すかさず微笑むじいじいさん。笑いを誘う。「100円以上・・・」。優しい、いい響きだ。酒場の名残を留める壁や床にも優しさがみえる。

あったかい。有り難い。ありがとう、しかない。また来よう。600円の価値がある定食をいただくに。コーヒー豆を持って・・・。（あも）



◎2022年 児童・生徒の自殺者数 最多の514人

2022年の全国の自殺者数は21,881人で2年ぶりに増加した。男女別では、男性は13年ぶり、女性は3年連続の増加で、男性は女性の約2.1倍。

人口10万人あたりの自殺者数を示す自殺死亡率は、前年の16.8から0.8ポイント増えた。年代は50代が4,093人(18.7%)と最も多かった。都道府県別(発生地)は、前年と比べて19府県で低下、28都道府県で上昇し、最も低いのは徳島県、次いで神奈川県、京都府の順。高い順では山梨県、秋田県、宮崎県と続く。

原因・動機(4つまで)は「健康問題」が12,774人と最も多く、「家庭問題」「経済・生活問題」と続いている。

児童・生徒(小中高校生)の自殺者数は、統計のある1980年以来、過去最多の514人。高校生354人と全体の約7割を占め、特に男子学生の自殺が目立った。原因・動機は小中高いずれも「学校問題」が最多で、具体的な内容では「学業不振」「進路に関する悩み」「学友との不和」。

インフォメーション

【問い合わせ】 川崎いのちの電話事務局
TEL : 044-722-7121 (平日 10:00 ~ 17:00)
ホームページ <https://kawasaki-inochinodenwa.jp/>

こころの健康セミナー「災害とメンタルヘルス」 10月14日開催

〈川崎いのちの電話・川崎市共催 入場無料〉オンラインでも同時開催

【日時】2023年10月14日(土)14時00分~16時30分
【会場】ソリッドスクエアホール
(ソリッドスクエア地下1階 JR又は京急 川崎駅から徒歩5分)
【講師】大橋博樹(東北医科薬科大)
福地 成(多摩ファミリークリニック)

詳細や申込みについては、川崎市精神健康福祉センターのホームページに掲載します。



ホームページ QR コード

川崎いのちの電話支援チャリティーコンサート

山形由美&中鉢 聡 名曲コンサート 11月18日開催

【日時】2023年11月18日(土) 開場:13:00 開演:14:00
【会場】麻生市民館ホール 小田急新百合ヶ丘駅下車北口徒歩3分
【料金】4,000円 全席自由
【出演者】山形由美(フルート)、中鉢聡(テノール)
藤原藍子(ピアノ)
曲目:歌劇『アルミード』より「パッサカイユ」/歌劇『トゥーランドット』より「誰も寝てはならぬ」/カトリ・カトリ/グラナダ/バラ色の人生/ミュージカル『オペラ座の怪人』より他

【チケット購入方法】
①郵便振込(申込日2023年6月18日より)
通信欄に住所、氏名、電話番号、希望枚数、合計金額を記入して、下記口座へお振込みください。入金確認後チケットを郵送いたします。発送までに3週間ほど時間がかかる場合もあります。振り込まれた後、返金はできませんのでご了承ください。
(郵便振替口座)00200-1-130682「いのちの電話事業推進委員会」
②チケットぴあ(申込日2023年6月18日より)
・セブンイレブンで直接購入(Pコード:236506)
・ホームページ(<http://tpia.jp/>)から申込み購入(Pコード:236506)

「リサイクル募金 きしゃぼん」でご寄付を

川崎いのちの電話では「リサイクル募金 きしゃぼん」で寄付を募っています。眠っている書籍・CD・ゲーム・切手などが電話相談の運営に役立てられます。詳細はホームページ kishapon.com/kawasaki-inochinodenwa/

資金ボランティアとしてのご支援を！

川崎いのちの電話の活動は皆様の温かい支援によって運営されております。多くの方のご協力をお願いいたします。
賛助会費・一般寄付金とも所得控除など税制上の優遇措置の対象となります。

① 賛助会員 (年会費)

法人	10万円	5万円	3万円	1万円	
個人	5万円	3万円	1万円	5千円	3千円

② 一般寄付 (金額、回数を定めません)

【振込先】 ■郵便振替 00240-2-36798
社会福祉法人 川崎いのちの電話

寄付感謝報告

2023年1月~
2023年4月

川崎いのちの電話のために、温かい資金援助をいただきました。心から感謝し、ご報告いたします。この事業の発展にこれからもご協力くださいますようお願い申し上げます。

【個人】

(1月)	安達 成功	(3月)	山田 美和子	安達 成功	小松 終子	(4月)	岡安 敬夫
平野 勇輝	(2月)	阿部 孝夫	清水 幸夫	棚部 哲洋	小出 慶一	柴田 頼子	今野 タネ子
碓井 圭賢	山田 美和子	森河 合	藤嶋 とみ子	澤田 喜久子	瀧川 典弘	鈴木 美子	辺 淳子
小出 慶一	漆原 敦子	栗井 清	加藤 トミ子	余湖 はれみ	笠原 光	早崎 悦子	三井 裕子
小亀 谷真和	中里 菜々子	磯辺 栄次郎	小林 直人	井上 桂子	岡道 道子	梶田 みどり	鈴木 名
古橋 和好	山田 信子	村上 カズ	石原 淳子	前山 英二	藤野 竹	山本 苑子	名 7
久保田 洋子	鈴木 清	藤岡 勝子	小島 良子	梶川 明美	野口 新二	深瀬 正子	
安田 享二	近藤 八千代	松岡 信子	浅田 美子	塩島 えり子	小山 明子	片山 世紀雄	
高橋 勉	金子 圭賢	濱田 徹	渡邊 洋太郎	原田 美千子	小坂 尾宜	小島 良子	

【団体】

高津区鎮座白髭神社	(株)貴工務店	おくせ医院	川崎教会教会学校	㈱太平商事	日本基督教団新丸子教会	元住吉教会教会学校
学捜真女学校高等学校中部	ソニー生命保険株MDRTソニー会	社会貢献委員会	同 同 同	久津間製粉株	日本キリスト教団元住吉教会	金精軒製菓株
ケイ・アイ商事株	横浜元町ライオンズクラブ	(株)多摩設計	堂本製菓株	カリタス学園同窓会	LC国際協会 330-B 地区 4RC	(株)ディーカラー
YOKOHAMA BELL ライオンズクラブ	LC国際協会 330-B 地区 4R	LC国際協会 330-B 地区 4RC	28期一同	リサイクル募金きしゃぼん	古本募金箱	募金箱
(株)アップ総合企画	石原工業株	チャリティイベント募金箱				

【10万円以上の個人・法人及び各種団体】

安達 成功 (10万円) 櫻井 貴裕 (10万円) 石井 秋雄・友子 (20万円) (社)生命保険協会神奈川県協会 (15万円)
LC国際協会 330-B 地区 4R-2Z (30万円)

合計 2,411,892 円

編集後記

「こども食堂 じーいーず」は、明るくてほのぼのした温かい場所でした。店主の愛情と情熱で営まれていて、朝昼夜と毎日おいしいご飯が食べられます。足元には善意で送られた食材と飲み物の段ボール。たくさんの方のこども食堂の運営者が「こんなお店を作りたい」と、うらやましくて憧れるお店です。店を訪ねた日に会った、毎日来ている姉妹の笑顔が忘れられず、10年後 20年後の成長した姿を想像して、店主と一緒に応援したいと思いました。(ねこね)

私は家族が留守の時は一人の食事になる。一人で黙って食べていると、味わうというより義務的になり、なぜか早食いになってしまふ。もし、毎日一人で食べることになったら食欲が落ちてしまふ。でも、笑顔やさしさで迎えられる食事の場があったら、食べたものもしっかり栄養になりそう。「じーいーず」のような場所がたくさん増えて、いつまでも続いてほしい。(YY)